

## 災害時の製品事故の防止について（注意喚起） ～ 一酸化炭素(CO)中毒の事故防止 ～

東北地方太平洋沖地震の影響により、電気、ガス、水道の供給が停止しました。復旧までは、ガス石油機器、携帯発電機等の使用の増加が予想されます。これらの製品は、使い方によって一酸化炭素(CO)中毒事故を起こす危険がありますので、事故防止のため、以下の注意事項を守って正しく使用してください。

### 1. 石油ストーブについて

石油ストーブを閉めきった場所（部屋、テント内）で換気を行わず長時間使用すると、一酸化炭素(CO)中毒（※）になります。定期的に換気をし、十分に注意をして使用してください。

### 2. 七輪について

七輪で練炭等を使用する際には、閉めきった場所（部屋、テント内）で使用すると、一酸化炭素(CO)が発生し、一酸化炭素(CO)中毒になりますので、使用中は必ず換気をしてください。

### 3. カセットこんろについて

- ① カセットこんろ用ボンベ（カセットボンベ）は、カセットこんろ本体に正しく装着してください。カセットボンベの切り欠き(凹部)部とカセットこんろの容器受けガイド(凸部)をしっかりと合わせてください。
- ② カセットこんろを覆うような大きな鍋や鉄板は、カセットボンベが加熱されて爆発することがありますので使用しないでください。
- ③ カセットこんろを閉めきった場所（部屋、テント内）で換気を行わず長時間使用すると、一酸化炭素(CO)中毒になる恐れがあります。定期的に換気をし、十分に注意をして使用してください。

### 4. 携帯発電機について

携帯発電機の運転中に出る排ガスには、一酸化炭素(CO)が多く含まれています。

- ① 携帯発電機は、屋内で絶対に使用しないでください。
- ② 屋外でも換気が悪い場所での使用は、一酸化炭素(CO)中毒（※）になる恐れがありますので、換気の良い場所で使用してください。

(※) 一酸化炭素(CO)中毒とは

ガス、石油や炭などを燃焼したとき、新鮮な空気が不足すると不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)が発生します。一酸化炭素(CO)は、無色・無臭のため気がつきにくく、また、血液中のヘモグロビンと結合しやすいため、微量でも血液中に取り込まれると血液の酸素運搬能力が低下し、死に至ることがあり、非常に危険です。

以上

本件に関する問い合わせ)  
製品安全センター製品安全調査課  
鬼頭、葛谷、三好  
電話：06-6942-1113